

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年通補版Ver.2 (BPV/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bpi&bei(v.2.11)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	牧野フライス精機株式会社本社屋新築工事	階数	地上4F
建設地	愛甲郡愛川町中津4029番地	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	90人
気候区分		年間使用時間	2,169時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2016年9月23日
敷地面積	3,557 m <sup>2</sup>	作成者	大野土建株式会社一級建築士事務所
建築面積	2,083 m <sup>2</sup>	確認日	2016年9月23日
延床面積	5,470 m <sup>2</sup>	確認者	大野土建株式会社一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	LED照明の採用により、節電に努めている。	その他
Q1 室内環境	内装材は、全的にF☆☆☆☆を採用している。	Q3 室外環境(敷地内)
Q2 サービス性能	階高3.9m以上である。喫煙コーナーや執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースを設置している。給水管VLP・給湯管CUP・排水管VP、E不使用である。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LED照明を採用している。	LR3 敷地外環境
LR2 資源・マテリアル	自動水栓に加え、節水便器を採用している。躯体+軽鉄+仕上材のデティールで、OAフローアを採用している。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される